

履修ロードマップ「国際メディア学科:メディア」分野【2026年度以降入学者】

学科分野		A：基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B：メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C：関連専門科目 〔専門系列2〕			D：実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修 単位数	積算履修 単位数
学年／学期	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位			
4年次秋学期				M-SEM301	専門演習	2									
				M-SEM401	卒業研究	4									
履修単位の目安						6								6	128/124
4年次春学期				M-SEM301	専門演習	2									
履修単位の目安						2								2	122/124
①大学時代の学修・研究の仕上げ段階として、学修成果の集大成を行う。同時に、②社会で求められる調査・分析・報告などの総合的な学力を磨く。さらに③研究・調査・分析等を深化させ、研究成果を卒業研究として公表することを目指す。④DP要件を満たすことを最終確認する。															
4年次の 学修の狙い	秋学期	A：基礎教育分野の卒業要件を満たしているか必ず確認すること。 B・C：春学期の学修に加えて卒業研究に取り組み実践的な学修・研究の集大成とする。専門演習・卒業研究を履修しない場合は、卒業要件の300番台・400番台の科目を履修して卒業要件を満たしているか必ず確認すること。 D：可能ならば未履修のメディア学科専門科目の演習・実習科目または現場学習プログラムを履修し、メディアの実践力やリーダーシップの養成等を図る。													
	春学期	A：基礎教育分野の卒業要件を満たしているか必ず確認すること。 B・C：大学での学修・研究の仕上げとして専門分野での学びの成果を高めるような履修を行う。専門演習・卒業研究を履修しない場合は、卒業要件の300番台・400番台の科目を履修して卒業要件を満たしているか必ず確認すること。 D：可能ならば未履修のメディア学科専門科目の演習・実習科目または現場学習プログラムを履修し、メディアの実践力やリーダーシップの養成等を図る。													



学科分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			
学年／学期	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	
3年次 春学期 & 秋学期				M-SEM301	専門演習	2+2	M-MED308	雑誌編集	4	C-	〔キャリア形成支援科目〕		
				M-MED306	広告メディア論	4	M-MED308	広告演習Ⅱ	4	G-	〔プロジェクト科目〕		
				M-MED319	パブリックリレーションズ	4	M-MED302	映像制作Ⅱ	4	M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕		
				M-MED316	ソーシャルメディア・コミュニケーション	4	M-MED301	映像制作・編集	4				
				M-MED315	先端メディア・テクノロジー特論	4	M-MED307	コミュニケーション調査法	4				
							M-MED322	Media Studies	4				
履修単位の目安 (秋学期)		所属学科の専門分野科目(300番台)6単位、100番台及び200番台及び300番台の科目14単位 合計20単位										20	120/124
履修単位の目安 (春学期)		所属学科の専門分野科目(300番台)10単位、100番台及び200番台及び300番台の科目10単位 合計20単位										20	100/124
3年次の 学修の狙い	①専門分野を中心に、主体的な学修・研究・調査の基盤作りを行う。②専門分野科目及び基礎教育分野科目の幅広い学修とを連携させる。③キャリア形成支援科目等で実践的・課題解決型学修を行い社会人としての基礎力を修得する。④教養・関連専門科目で幅広い観点からの判断ができる能力を養う。												
	秋学期	A:基礎教育分野で卒業に必要な単位を履修する。 B・C:春学期の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。4年次までに卒業要件である所属学科の専門分野科目(300番台+400番台)24単位を満たせるよう、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。メディア学科専門科目には多くの演習・実習科目が用意されており、これらに積極的に取り組む必要がある。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること。 D:現場体験から学びとるインターンシップなどのキャリア形成支援科目やプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む。											
	春学期	A:基礎教育分野で卒業に必要な単位を履修する。 B・C:2年次の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。4年次までに卒業要件である所属学科の専門分野科目(300番台+400番台)24単位を満たせるよう、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。メディア学科専門科目には多くの演習・実習科目が用意されており、これらに積極的に取り組む必要がある。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること。 D:現場体験から学びとるインターンシップなどのキャリア形成支援科目やプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む。											



学科分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			
学年／学期	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	
2年次 春学期 & 秋学期				M-SEM201	基礎演習	2+2	M-MED211	出版論	4	G-	〔キャリア形成支援科目〕		
				M-MED205	コミュニケーション理論	2	M-MED212	写真演習	4	G-	〔プロジェクト科目〕		
				M-MED218	メディアの社会学	2	M-MED213	取材・ライティング演習	4	M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕		
				M-MED206	メディア・コミュニケーション概論	4	M-MED204	広告演習 I	4				
				M-MED208	メディア史	4	M-MED202	映像制作 I	4				
				M-MED209	情報政策論	4	M-MED203	映像制作・取材	4				
				M-MED210	メディア倫理・法制	4	M-MED214	ナレーション演習	4				
				M-LAW205	情報セキュリティと法	4	M-MED215	メディアとことば	4				
							M-	〔他分野のB専門系列科目〕					
履修単位の目安 (秋学期)		所属学科の専門分野科目(200番台)12単位、100番台200番台の科目8単位 合計20単位										20	80/124
履修単位の目安 (春学期)		所属学科の専門分野科目(200番台)12単位、100番台200番台の科目8単位 合計20単位										20	60/124

2年次の 学修の狙い	①専攻分野における適切で効果的な学修・研究・調査等の基礎能力の修得を図る。②専門科目での自律的・能動的な学びを行うための足固めとする。③実践的ないしキャリア志向の科目を学修することで、課題解決能力を養成する。④グローバル人材として幅広い教養を磨く学修をする。	
	秋学期	A：基礎教育分野で卒業に必要な単位を履修する。 B・C：春学期の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。卒業要件である所属学科の専門分野科目（200番台）24単位を2年次で満たせるよう、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。メディア学科専門科目には多くの演習・実習科目が用意されており、これらに積極的に取り組む必要がある。メディアの現場では幅広い教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目も積極的に履修すること（200番台中心）。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること。 D：余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に積極的に取り組む。
	春学期	A：基礎教育分野で卒業に必要な単位を履修する。 B・C：1年次の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。卒業要件である所属学科の専門分野科目（200番台）24単位を2年次で満たせるよう、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。メディア学科専門科目には多くの演習・実習科目が用意されており、これらに積極的に取り組む必要がある。メディアの現場では幅広い教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目も積極的に履修すること（200番台中心）。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること。 D：余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に積極的に取り組む。



学科目分野	A：基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B：メディア分野の教養コア科目			C：関連教養コア科目			D：実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			
学年／学期	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	
初年次 秋学期	G-SEM101	初年次演習	2	M-IRE101	国際関係学入門（必修）	2	G-LAW103	法学	4	C-	〔キャリア形成支援科目〕		
	L-	〔言語スキル科目・英語〕	2	M-MED101	メディア産業論	2	G-POL101	政治学	4	G-	〔プロジェクト科目〕		
	G-	〔教養コア科目〕	14				G-SOC106	社会学	4	M-	〔現場学習プログラム（履修制限外）〕		
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕			G-OHM108	人文地理学	4						
	G-	〔健康・スポーツ科学・実習〕			G-OAR101	基礎科目特殊講義A	2						
履修単位の目安												20	40/124
初年次 春学期	G-SEM101	初年次演習	2		ことば学入門	4	G-OHM121	倫理学	4	C-	〔キャリア形成支援科目〕		
	G-SEM101	大学生生活デザイン演習	2	G-OHM103	異文化概論	4	G-INF102	情報処理の基礎	4	G-	〔プロジェクト科目〕		
	G-INF101	ICT基礎	2	G-OHM118	文化人類学	4	G-SOC104	現代の社会	4				
	L-	〔言語スキル科目・英語〕	4				G-SCI106	統計学入門	4				
	G-	〔教養コア科目〕	10										
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕											
	G-	〔健康・スポーツ科学・実習〕											
	G-/C-	〔その他〕											
履修単位の目安												20	20/124
初年次の 学修の狙い	基礎教育分野の学修を中心に、①大学生としての学修スキル・基礎的能力や問題意識修得などを旨とする。②自律的で主体的な学修態度を高める。③キャリアを目指す学びの目標を考え、学修プランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。												
	秋学期	A：2年次以降の学修に備え基礎教育科目を選択履修する。TIUコア科目2単位、英語科目2単位以上、教養コア科目/その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から合計14単位程度を履修する。 B・C：国際関係学入門(2単位)は必修であり、2年次以降の専門学修の基礎となるので必ず履修すること。その他、春学期に履修できなかった科目も含め、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること。 D：余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に積極的に取り組む。											
	春学期	A：TIUコア科目（必修科目）、英語科目を優先して履修する。TIUコア科目6単位、英語科目4単位、教養コア科目/その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から合計10単位程度を履修する。専門科目は200番台のため初年次には履修できない。 B・C：メディア分野専門科目の履修に向けて基礎知識としていずれかの科目を履修することが望ましい。 D：余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に積極的に取り組む。											

国際メディア学科 メディア分野卒業必要単位履修モデル

		基礎教育分野			専門分野			その他
		TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル科目 〔英語〕以外	言語スキル 科目〔英語〕	国際関係学 入門(必修)	所属学科専 門分野200 番台	所属学科専 門分野300・ 400番台	
卒業必要単位数		8	16	6	2	24	24	44
修得単位数		8	16	6	2	24	24	48
4年次	秋						6	
	春						2	
3年次	秋						6	14
	春						10	10
2年次	秋					12		8
	春					12		8
初年次	秋	2	8	2	2			6
	春	6	8	4				2

履修ロードマップ「国際メディア学科:コミュニケーション」分野 【2026年度以降入学者】

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数		
	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位				
学年／学期																
4年次秋学期				M-SEM301	専門演習	2										
				M-SEM401	卒業研究	4										
履修単位の目安						6							6	128/124		
4年次春学期				M-SEM301	専門演習	2										
履修単位の目安						2							2	122/124		
4年次の学修の狙い	①大学時代の学修・研究の仕上げ段階として、学修成果の集大成を行う。同時に、②社会で求められる調査・分析・報告などの総合的な学力を磨く。さらに③研究・調査・分析等を深化させ、研究成果を卒業研究として公表することを目指す。④DP要件を満たすことを最終確認する。															
	秋学期	A：基礎教育分野の卒業要件を満たしているか必ず確認すること。 B・C：大学での学修・研究の仕上げとして専門分野での学びの成果を高めるような履修を行う。専門演習・卒業研究を履修しない場合は、卒業要件の300番台・400番台の科目を履修して卒業要件を満たしているか必ず確認すること。 D：可能ならばプロジェクト科目の学修に4年生として取り組みリーダーシップの養成等を図る。														
	春学期	A：基礎教育分野の卒業要件を満たしているか必ず確認すること。 B・C：大学での学修・研究の仕上げとして専門分野での学びの成果を高めるような履修を行う。専門演習・卒業研究を履修しない場合は、卒業要件の300番台・400番台の科目を履修して卒業要件を満たしているか必ず確認すること。 D：可能ならばプロジェクト科目の学修に4年生として取り組みリーダーシップの養成等を図る。														



学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			
	科目コード/ ナンバ―	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバ―	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバ―	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバ―	授業科目名	単位	
3年次 春学期 & 秋学期				M-SEM301	専門演習	2+2	M-MED316	ソーシャルメディア・コミュニケーション	4	C-	〔キャリア形成支援科目〕		
				M-LNG318	社会言語学	4	M-TRS308	国際観光英語演習	4	G-	〔プロジェクト科目〕		
				M-LNG315	第二言語習得論	4	M-TRS304	観光コミュニケーション論	4	G-OAR116	海外ゼミナールA	4	
				M-LNG312	世界の言語政策	4	M-	〔他分野のB専門系列科目〕		G-OAR117	海外ゼミナールB	2	
				M-SOC310	Intercultural Communication	4				M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕		
				M-MED322	Media Studies	4							
履修単位の目安 〔秋学期〕			所属学科の専門分野科目(300番台)6単位、100番台及び200番台及び300番台の科目14単位 合計20単位									20	120/124
履修単位の目安 〔春学期〕			所属学科の専門分野科目(300番台)10単位、100番台及び200番台及び300番台の科目10単位 合計20単位									20	100/124
3年次の 学修の狙い	①専門分野を中心に、主体的な学修・研究・調査の基盤作りを行う。②専門分野科目及び基礎教育分野科目の幅広い学修とを連携させる。③キャリア形成支援科目等で実践的・課題解決型学修を行い社会人としての基礎力を修得する。④教養・関連専門科目で幅広い観点からの判断ができる能力を養う。												
	秋学期	A:基礎教育分野で卒業に必要な単位を履修する。 B・C:2年次までの学修を発展させ専門学修を展開する。4年次までに卒業要件である所属学科の専門分野科目(300番台+400番台)24単位を満たせるよう、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。コミュニケーションの現場では幅広い国際関係の教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目を積極的に履修すること。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること。 D:余裕があれば現場体験から学びとるインターンシップなどのキャリア形成支援科目やプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む。海外ゼミナール(履修制限外)にも積極的に参加し、英語実践力を身に着けるとともに異文化体験から学ぶ。											
	春学期	A:基礎教育分野で卒業に必要な単位を履修する。 B・C:2年次までの学修を発展させ専門学修を展開する。4年次までに卒業要件である所属学科の専門分野科目(300番台+400番台)24単位を満たせるよう、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。コミュニケーションの現場では幅広い国際関係の教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目を積極的に履修すること。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること。 D:余裕があれば現場体験から学びとるインターンシップなどのキャリア形成支援科目やプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む。海外ゼミナール(履修制限外)にも積極的に参加し、英語実践力を身に着けるとともに異文化体験から学ぶ。											



学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			
	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	
2年次 春学期 & 秋学期	G-SOC201	ASP Prep (College Life in America)	4	M-SEM201	基礎演習	2+2	M-MED205	コミュニケーション理論	2	C-	〔キャリア形成支援科目〕	4 2	
	G-ENG231	ASP Prep (Listening and Speaking)	2	M-ARS201	Study-Abroad Workshop	2	M-MED206	メディア・コミュニケーション理論	4	G-	〔プロジェクト科目〕		
	G-ENG232	ASP Prep (Reading and Writing)	2	M-MED202	English in the Media	2	M-MED210	メディア・倫理法制	4	G-OAR116	海外ゼミナールA		
		上記3科目は、ASP参加者対象		M-INF208	メディアリテラシー入門	4	M-LAW205	情報セキュリティと法	4	G-OAR117	海外ゼミナールB		
				M-MED215	メディアとことば	4	M-	〔他分野のB専門系列科目〕	M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕			
				M-SOC202	異文化コミュニケーション論	4							
				M-SOC208	現代日本事情	4							
				M-SOC215	Current Issues B (or A)	4							
履修単位の目安 (秋学期)	所属学科の専門分野科目(200番台)12単位、100番台200番台の科目8単位 合計20単位											20	80/124
履修単位の目安 (春学期)	所属学科の専門分野科目(200番台)12単位、100番台200番台の科目8単位 合計20単位											20	60/124

2年次の 学修の狙い	①専攻分野における適切で効果的な学修・研究・調査等の基礎能力の修得を図る。②専門科目での自律的・能動的な学びを行うための足固めとする。③実践的ないしキャリア志向の科目を学修することで、課題解決能力を養成する。④グローバル人材として幅広い教養を磨く学修をする。									
	秋学期	A：基礎教育分野で卒業に必要な単位を履修する。英語科目は必修単位を超えて履修する。 B・C：春学期の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。言語スキル科目・英語（200番台）のAdvanced科目や専門分野の英語を履修し、英語実践力のさらなる向上を目指す。卒業要件である所属学科の専門分野科目（200番台）24単位を2年次で満たせるよう、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること。 D：余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に積極的に取り組む。海外ゼミナール（履修制限外）にも積極的に参加し、英語実践力を身に着けるとともに異文化体験から学ぶ。								
	春学期	A：基礎教育分野で卒業に必要な単位を履修する。英語科目は必修単位を超えて履修する。 B・C：1年次の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。言語スキル科目・英語（200番台）のAdvanced科目や専門分野の英語を履修し、英語実践力のさらなる向上を目指す。卒業要件である所属学科の専門分野科目（200番台）24単位を2年次で満たせるよう、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること。 D：余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に積極的に取り組む。海外ゼミナール（履修制限外）にも積極的に参加し、英語実践力を身に着けるとともに異文化体験から学ぶ。								



学科目分野		A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:コミュニケーション分野の教養コア科目			C:関連教養コア科目			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			
学年／学期	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位		
初年次 秋学期	G-SEM101	初年次演習	2	M-IRE101	国際関係学入門（必修）	2	G-OHM104	芸術学	4	C-	〔キャリア形成支援科目〕	2		
	L-	〔言語スキル科目・英語〕	2		メディア産業論	2	G-OHM101	文学	4	G-	〔プロジェクト科目〕			
	G-	〔教養コア科目〕	14	L-	言語スキル科目・英語		G-OHM117	日本の文化	4	C-LNG101	アカデミック・ライティング			
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕		C-SOC101	Introduction to American Society	4	G-OHM114	日本史	4	M-	〔現場学習プログラム（履修制限外）〕			
	G-	〔健康・スポーツ科学・実習〕		C-SOC102	Life & Tradition in America	4								
履修単位の目安		TIUコア科目2単位、英語科目2単位以上、国際関係学入門2単位（必修）、教養コア科目/その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から合計14単位程度											20	40/124
初年次 春学期	G-SEM101	初年次演習	2	G-LNG101	ことば学入門	4	G-SOC104	現代の社会	4	C-	〔キャリア形成支援科目〕	1		
	C-SEM101	大学生生活デザイン演習	2	G-OHM103	異文化概論	4	G-PSY103	心理学概論	4	G-	〔プロジェクト科目〕			
	G-INF101	ICT基礎	2	G-OHM118	文化人類学	4	G-INF102	情報処理の基礎	4		留学準備（ASP Pep）（履修制限外）			
	L-	〔言語スキル科目・英語〕	4				G-SCI106	統計学入門	4					
	G-	〔教養コア科目〕	10											
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕												
	G-	〔健康・スポーツ科学・実習〕												
G-/C-	〔その他〕													
履修単位の目安		TIUコア科目6単位、英語科目4単位、教養コア科目/その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から合計10単位程度											20	20/124
初年次の 学修の狙い	基礎教育分野の学修を中心に、①大学生としての学修スキル・基礎的能力や問題意識修得などを旨とする。②自律的で主体的な学修態度を高める。③キャリアを目指す学びの目標を考え、学修プランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。													
	秋学期	A：2年次以降の学修に備え基礎教育科目を選択履修する。TIUコア科目2単位、英語科目2単位以上、教養コア科目/その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から合計14単位程度を履修する。 B・C：国際関係学入門（2単位）は必修であり、2年次以降の専門学修の基礎となるので必ず履修すること。コミュニケーション分野では幅広い教養が必要とされるので、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること。 D：余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援などの実践型学修に取り組む。2年次でのASP参加希望者は春学期または秋学期に留学準備（ASP Pepなど）（履修制限外）を必ず履修すること。												
	春学期	A：TIUコア科目（必修科目）、英語科目を優先して履修する。TIUコア科目6単位、英語科目4単位、教養コア科目/その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から合計10単位程度を履修する。専門科目は200番台のため初年次には履修できない。 B・C：コミュニケーション分野の専門科目の履修に向けて基礎知識としていずれの科目を履修することが望ましい。 D：余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に取り組む。2年次でのASP参加希望者は、春学期または秋学期に留学準備（ASP Pepなど）（履修制限外）を必ず履修すること。												

国際メディア学科 コミュニケーション分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル科目「英語」以外	言語スキル 科目「英語」	国際関係学 入門（必修）	所属学科専門 分野200番台	所属学科専門 分野300・400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	24	24	44
修得必要単位数	8	16	6	2	24	24	48
4年次	秋					6	
	春					2	
3年次	秋					6	14
	春					10	10
2年次	秋				12		8
	春				12		8
初年次	秋	2	6	2	2		8
	春	6	10	4			

履修ロードマップ「国際メディア学科：ツーリズム」分野 【2026年度以降入学者】

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:ツーリズム分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修 単位数	積算履修 単位数	
学年／学期	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位			
4年次秋学期				M-SEM301	専門演習	2									
				M-SEM401	卒業研究	4									
履修単位の目安						6							6	130/124	
4年次春学期				M-SEM301	専門演習	2				M-ISP202	観光先進地研修(夏季集中)	2			
履修単位の目安						2						2	4	124/124	
4年次の 学修の狙い	①大学時代の学修・研究の仕上げ段階として、学修成果の集大成を行う。同時に、②社会で求められる調査・分析・報告などの総合的な学力を磨く。さらに③研究・調査・分析等を深化させ、研究成果を卒業研究として公表することを旨とする。④DP要件を満たすことを最終確認する。														
	秋学期	A：基礎教育分野の卒業要件を満たしているか必ず確認すること。 B・C：春学期の学修に加えて卒業研究に取り組み実践的な学修・研究の集大成とする。専門演習・卒業研究を履修しない場合は、卒業要件の300番台・400番台の科目を履修して卒業要件を満たしているか必ず確認すること。 D：可能ならば観光実務研修や観光先進地研修の未履修科目を履修し、ツーリズムの実践力やリーダーシップの養成等を図る。													
	春学期	A：基礎教育分野の卒業要件を満たしているか必ず確認すること。 B・C：大学での学修・研究の仕上げとして専門分野での学びの成果を高めるような履修を行う。専門演習・卒業研究を履修しない場合は、卒業要件の300番台・400番台の科目を履修して卒業要件を満たしているか必ず確認すること。 D：可能ならば観光実務研修や観光先進地研修の未履修科目を履修し、ツーリズムの実践力やリーダーシップの養成等を図る。													



学科分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:ツーリズム分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			
	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	
3年次 春学期 & 秋学期				M-SEM301	専門演習	2+2	M-ISP201	観光実務研修(冬期集中)	2	C-	[キャリア形成支援科目]		
				M-TRS308	国際観光英語演習	2	M-ISP202	観光先進地研修(夏季集中)	2	G-	[プロジェクト科目]		
				M-TRS307	観光魅力創造論	2	M-MED306	広告メディア論	4	M-	(現場学習プログラム(履修制限外))		
				M-TRS306	観光マネジメント論	2	M-MED319	パブリックリレーションズ	4				
				M-TRS302	MICE産業論	2	M-SOC310	Intercultural Communication	4				
				M-TRS304	観光コミュニケーション論	2		[他分野のB専門系列科目]					
履修単位の目安 (秋学期)												20	120/124
履修単位の目安 (春学期)												20	100/124
3年次の 学修の狙い	①専門分野を中心に、主体的な学修・研究・調査の基盤作りを行う。②専門分野科目及び基礎教育分野科目の幅広い学修とを連携させる。③キャリア形成支援科目等で実践的・課題解決型学修を行い社会人としての基礎力を修得する。④教養・関連専門科目で幅広い観点からの判断ができる能力を養う。												
	秋学期	A:基礎教育分野で卒業に必要な単位を履修する。 B・C:春学期までの学修さらに発展させ専門学修を展開する。4年次までに卒業要件である所属学科の専門分野科目(300番台+400番台)24単位を満たせるよう、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。ツーリズムの現場では幅広い国際関係の教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目を積極的に履修すること。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること。 D:ツーリズムでは研修やインターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光実務研修、観光先進地研修、観光まちおこしワークショップ(入門/実践)などの履修を強く薦める。											
	春学期	A:基礎教育分野で卒業に必要な単位を履修する。 B・C:2年次までの学修を発展させ専門学修を展開する。4年次までに卒業要件である所属学科の専門分野科目(300番台+400番台)24単位を満たせるよう、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。ツーリズムの現場では幅広い国際関係の教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目を積極的に履修すること。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること。 D:ツーリズムでは研修やインターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光まちおこしワークショップ(入門/実践)などの履修を強く薦める。											



学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:ツーリズム分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			
学年／学期	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	
2年次 春学期 & 秋学期				M-SEM201	基礎演習	2+2	M-MED205	コミュニケーション理論	2	C-	〔キャリア形成支援科目〕		
				M-TRS205	観光メディア論	4	M-MED214	ナレーション演習	4	G-	〔プロジェクト科目〕		
				M-TRS203	観光ビジネス論	2	M-LAW205	情報セキュリティと法	4	G-PBL103	観光まちおこしワークショップ実践C	2	
				M-TRS204	観光マーケティング論	2	M-SOC202	異文化コミュニケーション論	4	G-PBL106	観光まちおこしプロジェクトB	1	
				M-ISP201	観光実務研修(冬期集中)	2	M-SOC208	現代日本事情	4	G-PBL107	観光まちおこしプロジェクトC	1	
				M-ISP202	観光先進地研修(夏季集中)	2				M-	(現場学習プログラム(履修制限外))		
履修単位の目安 (秋季限)	所属学科の専門分野科目(200番台)12単位、100番台及び200番台の科目8単位 合計20単位											20	80/124
履修単位の目安 (春季限)	所属学科の専門分野科目(200番台)12単位、100番台及び200番台の科目8単位 合計20単位											20	60/124

2年次の 学修の狙い	①専攻分野における適切で効果的な学修・研究・調査等の基礎能力の修得を図る。②専門科目での自律的・能動的な学びを行うための足固めとする。③実践的なしキャリア志向の科目を学修することで、課題解決能力を養成する。④グローバル人材として幅広い教養を磨く学修をする。	
	秋学期	A：基礎教育分野で卒業に必要な単位を履修する。 B・C：春学期の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。卒業要件である所属学科の専門分野科目（200番台）24単位を2年次で満たせるよう、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること。 D：ツーリズムでは研修やインターンシップ、プロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光まちおこしワークショップ（入門/実践）などの履修を強く薦める。
	春学期	A：基礎教育分野で卒業に必要な単位を履修する。 B・C：1年次の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。卒業要件である所属学科の専門分野科目（200番台）24単位を2年次で満たせるよう、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること。 D：ツーリズムでは研修やインターンシップ、プロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光まちおこしワークショップ（入門/実践）などの履修を強く薦める。



A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:ツーリズム分野の教養コア科目			C:関連教養コア科目			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕				
学年／学期	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	
初年次 秋学期	G-SEM101	初年次演習	2	M-IRE101	国際関係学入門(必修)	2	G-OHM104	芸術学	4	C-	〔キャリア形成支援科目〕		
	L-	〔言語スキル科目・英語〕	2	M-MED101	メディア産業論	2	G-LIT101	文学	4	G-	〔プロジェクト科目〕		
	G-	〔教養コア科目〕		G-OHM108	人文地理学	4	G-SOC106	社会学	4	G-PBL101	観光まちおこしワークショップ実践A	2	
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕	14	G-OHM114	日本史	4	G-OHM118	文化人類学	4	G-PBL102	観光まちおこしワークショップ実践B	2	
	G-	〔健康・スポーツ科学・実習〕		G-OHM117	日本の文化	4				G-PBL105	観光まちおこしプロジェクトA	1	
履修単位の目安			TIUコア科目2単位、英語科目2単位以上、国際関係学入門2単位(必修)、教養コア科目/言語スキル科目「英語以外」8単位、その他100番台の科目6単位程度									20	40/124
初年次 春学期	G-SEM101	初年次演習	2	G-LNG101	ことば学入門	4	G-SOC104	現代の社会	4	C-	〔キャリア形成支援科目〕		
	C-SEM101	大学生生活デザイン演習	2		異文化概論	4	G-SCI102	環境と自然	4	G-	〔プロジェクト科目〕		
	G-INF101	ICT基礎	2							G-PBL104	観光まちおこしワークショップ入門	2	
	L-	〔言語スキル科目・英語〕	4										
	G-	〔教養コア科目〕											
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕	10										
	G-	〔健康・スポーツ科学・実習〕											
履修単位の目安			TIUコア科目6単位、英語科目4単位、教養コア科目/言語スキル科目「英語以外」8単位、その他100番台の科目2単位程度									20	20/124
初年次の 学修の狙い	基礎教育分野の学修を中心に、①大学生としての学修スキル・基礎的能力や問題意識修得などを旨とする。②自律的で主体的な学修態度を高める。③キャリアを目指す学びの目標を考え、学修プランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。												
	秋学期	A：2年次以降の学修に備え基礎教育科目を選択履修する。TIUコア科目2単位、英語科目2単位以上、教養コア科目/その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から合計14単位程度を履修する。 B・C：国際関係学入門(2単位)は必修であり、2年次以降の専門学修の基礎となるので必ず履修すること。ツーリズムの現場では幅広い国際関係の教養が必要とされるので、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること。 D：ツーリズムでは研修やインターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光まちおこしワークショップ（入門/実践）などの履修を強く薦める。											
	春学期	A：TIUコア科目（必修科目）、英語科目を優先して履修する。TIUコア科目6単位、英語科目4単位、教養コア科目/その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から合計10単位程度を履修する。専門科目は200番台のため初年次には履修できない。 B・C：ツーリズム分野専門科目の履修に向けて基礎知識としていずれかの科目を履修することが望ましい。 D：ツーリズムでは研修やインターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光まちおこしワークショップ（入門/実践）などの履修を強く薦める。											

国際メディア学科 ツーリズム分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル科目 「英語」以外	言語スキル 科目「英語」	国際関係学 入門(必修)	所属学科専門 分野200 番台	所属学科専門 分野300・ 400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	24	24	44
総単位数	8	16	6	2	24	24	48
4年次	秋					6	
	春					2	
3年次	秋					6	14
	春					10	10
2年次	秋				12		8
	春				12		8
初年次	秋	2	8	2			6
	春	6	8	4			2